

◆講演テーマ◆

若手経営者異業種交流会の裏側
～逆転の発想で仕組みづくり～

◆講演者プロフィール◆

中桐 龍治（なかぎり りゅうじ）
1978年 広島県生まれ、大阪（茨木）育ち、大津市（唐崎）在住
株式会社メディアエージェンシー 代表取締役

大学入学直後に、「社長になる！」という目標を立て、
新卒で飲食チェーン店に就職。
経営の知識もなく、24才で惣菜店を個人事業で独立するも、2年弱で撤退。

2010年より、株式会社メディアエージェンシーとして、
広告代理業に加え、異業種交流会の運営を事業化し、
有料会員制 若手経営者異業種交流会わかば会の仕組みづくり、管理体制を確立。
常時30社の有料会員が在籍する若手経営者異業種交流会を組織化して5年目。

独自の異業種交流会運営で、
公式Webサイトの充実、会員で創るラジオ番組の企画・制作等も実施。
自身でラジオパーソナリティーも務める。

2015年からは異業種交流会運営者の後継者育成と、
社会に貢献する企業様への訪問企画も開始。

【趣味】お酒を飲む事、プロ野球観戦、愛読書は中谷彰宏氏のビジネス書

【逆転の発想5つのポイント】

- ①儲からない、見えない仕事が沢山！それでも交流会事務局をやるメリット
- ②会員は〇〇で集める
- ③学生はいらない？
- ④来てもらえないなら行く

⑤スペシャリストではなくゼネラリスト